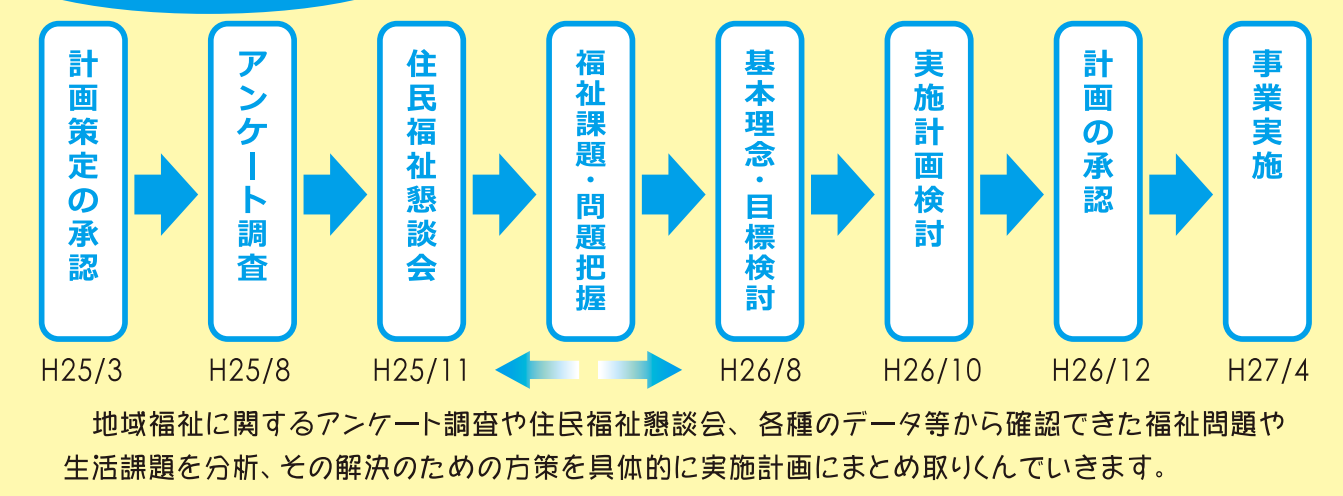


## 地域福祉活動計画とは

一人ひとりが人として尊厳をもって住みなれた地域で安心して暮らしていくためには、行政の役割が重要になりますが、行政サービスの提供だけでできるものではありません。地域の様々な人や機関・団体などが地域の福祉課題を共有し、その解決のために取り組んでいく地域福祉活動が必要です。

このことから、地域福祉を推進する団体である五條市社会福祉協議会が、住民・福祉関係者・ボランティア団体などと協働のもと、地域社会を基盤にしてこれからの地域福祉をどのように推進していくのかをまとめました。

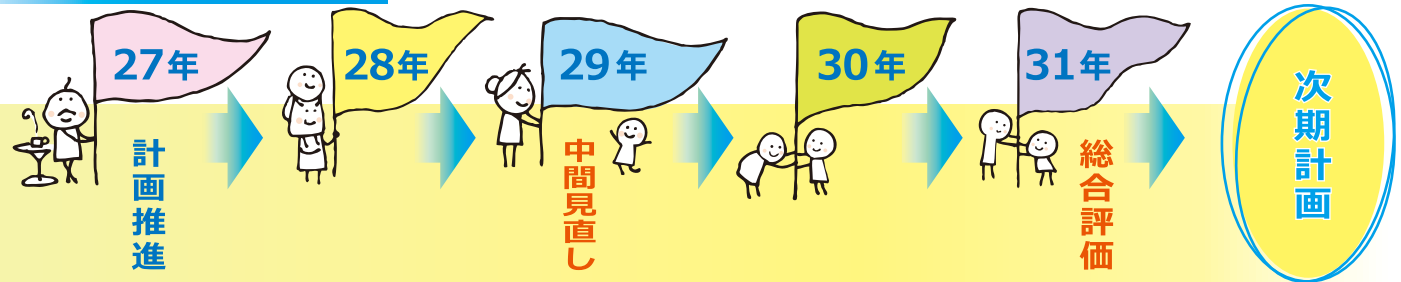
## ■ 活動計画ができるまで



## ■ 計画期間と進行管理

この計画は、平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 カ年です。計画を推進していくため事務局に推進作業班を設けます。また、1 年ごとに第三者で構成する推進委員会で実施状況の評価を行い、必要な場合は見直しを図り、最終年には総合評価を行い次期計画策定に取組みます。

### 1) 計画期間



### 2) 進行管理 (PDCA)



## ごあいさつ

地域社会や家庭の様相が大きく変容し、福祉問題も複雑多様化しているなか、住民ニーズに対応した福祉活動を推進していくため、今回、五條市社会福祉協議会「地域福祉活動計画」を策定いたしました。

本計画では、「生活の安心」「皆とのつながり」「支えあう人」「市社協の基盤強化」をキーワードとして、計画の実現に取り組んでまいります。

住民の皆さまをはじめ、関係機関・団体各位には趣旨をご理解いただき、五條市での地域福祉活動の推進にご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

五條市社会福祉協議会 会長 北山茂文



## 社会福祉協議会(社協)とは

社会福祉協議会は、地域社会において民間の自主的な福祉活動の中核となり、住民の参加する福祉活動を推進し、保健福祉上の諸問題を計画的・協働的努力によって解決しようとする公共性・公益性の高い民間の非営利団体です。住民が安心して暮らせる福祉コミュニティづくりと地域福祉の推進を使命とする組織で「社会福祉法」に基づき全国・都道府県・市区町村に設置されている社会福祉法人です。

## ■ 地域福祉のしくみ



## 社会福祉法人 五條市社会福祉協議会

本所：〒637-0043 奈良県五條市新町3丁目3-2  
TEL：0747-24-4152 FAX：24-4153  
ホームページ：http://www.shakyo.or.jp/hp/1250/



西吉野・大塔支所（五條市役所西吉野支所1F）  
〒637-0230 奈良県五條市西吉野町城戸122  
TEL: 0747-33-0294 FAX: 33-9220

# 五條市地域福祉活動計画

みんながつながり

笑顔がつながる

福祉のまちづくり

概要版

平成27(2015)年3月  
社会福祉法人  
五條市社会福祉協議会



五條市に住む私たち誰もが安心して生きがいをもって暮らしていくためには、住民一人ひとりの努力を基本としながらも、日頃から地域住民、社会福祉関係団体、市、社会福祉協議会が連携・協働して地域福祉活動の推進に努める必要があります。

特に、助けあい、支えあうことのできる地域づくりには、住民の皆さまの役割は欠かせないものであり、主体的な行動が期待されます。このことから、本計画の理念は、地域のみんながつながり支えあうことで、誰もが住みなれた地域で安心していきいきとした生活ができることをめざし「みんながつながり 笑顔がつながる福祉のまちづくり」とします。

## 力をいれて取り組む事業（抜粋）

### ふくし出前講座の開催

福祉や介護に理解を深め関心をもち、地域での活動に役立てていただけるよう、福祉の話題や情報を提供します。

### 社協相談 マグネットの配布

啓発用マグネットを配布し、社協や相談窓口の周知を行います。

### 一緒に考え 寄り添う支援の実施

多様化、複雑化する個別の課題や問題を、関係機関や住民と一緒に考え寄り添う支援を行います。

### 福祉後見体制の準備

市民後見人の養成や社協による法人後見の検討など、福祉の後見の体制づくりを考えます。

### 福祉懇談会の実施

「住民間で問題意識を共有する」「地域で解決策を考えてもらう」懇談会等を開催し、助けあい活動・意識を広げます。

### ふれあい いきいきサロンの拡充

気軽に集まれる居場所や様々な方がふれあう機会をつくるため、サロン数を増やしていきます。

### 新たな講座の開催

ニーズにあったボランティア養成講座を開催し、新たな活動につながるよう働きかけます。

### 地区担当 ワーカーの配置

地域と密接なつながりをもって地域・生活課題に対応して活動する地区担当職員を配置していきます。

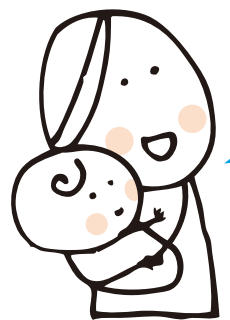
## 基本理念

みんながつながり  
笑顔がつながる  
福祉のまちづくり



### 基本目標 1

生活の安心が  
ほしいなあ



五條市で生活している方の中には、生活の困りごとや心配ごとを抱えて暮らしている方もおられます。そのため、困った時に必要な情報を入手できることや身近に相談できるしくみが必要です。また、災害に強い地域づくりや生活課題・地域課題の解決に向けて、困っている方を継続的に支えるサービスの充実やしくみが求められています。そこで、生活や暮らしの不安を解消し、安心した生活ができるよう取り組みます。



### 基本計画

- ① 福祉情報の発信
- ② 相談機能・体制の充実
- ③ 一緒に考え寄り添う支援
- ④ 福祉サービスの充実
- ⑤ 関係機関とのネットワークづくり
- ⑥ 災害に対応できる地域づくり

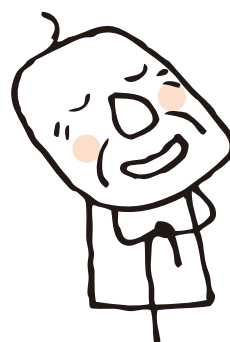
### 実施計画

- ・福祉情報の充実と発信方法の工夫
- ・ふれあい相談の充実
- ・総合相談機能の強化と周知
- ・一緒に考え寄り添う支援
- ・在宅サービスの充実
- ・障害者サービスの充実
- ・高齢者サービスの充実
- ・新たなしくみの開発、実施
- ・関係機関との連携体制の整備
- ・災害対応への体制整備



### 基本目標 2

皆とつながって  
いたいなあ



五條市は、昔からある地縁や血縁で結ばれてきましたが、少子高齢化、核家族化や生活様式の変化に伴い、地域住民の連帯意識が薄れてきており、住民同士の助けあい機能が弱体化してきています。そこで、昔から自然にあった「地域住民のつながり」を意識的に再構築し、お互いに見守り助けあい、支えあう関係を深めます。



### 基本計画

- ① 小地域福祉活動の活性化
- ② 地域での居場所づくり
- ③ 見守り活動を広げる

### 実施計画

- ・地区社協活動の活性化と小地域福祉活動の推進
- ・地域支援のための体制整備
- ・ふれあいいきいきサロンの推進
- ・五條市立福祉センターの活用
- ・小地域ネットワーク活動の活性化
- ・地域にあった見守り活動の展開
- ・ひとり暮らし老人等見守り支援事業の活用

### 基本目標 3

支えあう人を  
育てたいなあ



支えあいによる地域福祉活動を進めていくには活動の担い手の存在が不可欠です。しかし、五條市では高齢化による後継者不足やつながりの希薄化による活動への参加者減少など、活躍する担い手が不足しています。そこで、福祉への意識啓発とボランティア活動への参加促進を進めることで、住民一人ひとりが地域福祉の担い手として活躍できるようにします。



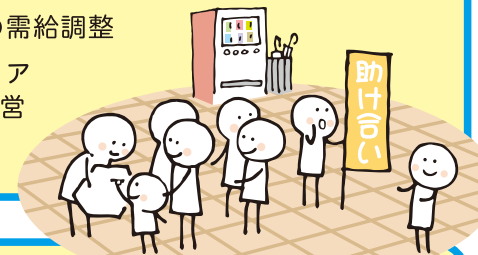
### 基本計画

- ① 福祉教育の充実
- ② ボランティアの育成
- ③ ボランティア  
コーディネートの強化



### 実施計画

- ・子どもを対象にした福祉教育の実施
- ・ボランティアグループ、連絡協議会の充実
- ・ニーズにあった講座の開催
- ・ボランティアの需給調整
- ・災害ボランティアセンターの運営



### 基本目標 4

社協の基盤が  
大事ななあ



五條市の地域福祉活動を広めていくためには「地域福祉の推進」を使命とする社会福祉協議会が、その土台となり活動を支えていく必要があります。そこで、社会福祉協議会の組織力を高め安定した活動を維持・継続できるようにします。



### 基本計画

- ① 社協の周知
- ② 安定した活動財源の確保
- ③ 職員の資質向上
- ④ 行政とのパートナーシップ



### 実施計画

- ・情報提供の充実
- ・寄付や募金の拡大、継続
- ・新たな活動財源の確保
- ・経営改善計画の実行
- ・職場内研修の実施と外部研修への参加
- ・生涯研修と自己研鑽
- ・行政とのパートナーシップ